

11月は冬タイヤ装着月間です！

～早めの交換を！ チラシとポスターによる冬タイヤ装着運動を実施します。～

秋田県内では、11月に入ると降雪や夜間の気温低下により、路面が滑りやすくなります。初冬期は、夏タイヤ使用によるスリップ事故や、過度に用心したノロノロ運転による渋滞に加え、それら車輛の追い越しなどにより発生する交通事故の危険性が非常に高くなる時期です。

その対策として、平成16年度から秋田県内のドライバーに対し、初冬期の11月を「冬タイヤ装着月間」として装着運動を実施してまいりました。

今冬もチラシとポスターによる冬タイヤ装着運動を実施し、早期のタイヤ装着により、事故や渋滞の軽減を図っていきます。

また、この取り組みとあわせ冬タイヤ装着状況を県内3箇所の峠部において調査を実施し、道路利用者の方々に結果をお知らせすることで、冬タイヤ早期装着や冬道走行の注意喚起を行うこととしています。

1. チラシ、ポスターによる装着運動

■期間：平成29年11月

■場所：秋田県全域

■広報等協力機関：秋田県交通安全協会、秋田県トラック協会、社団法人秋田県バス協会、社団法人日本自動車連盟など 計68団体・機関

2. 冬タイヤの装着調査（平成23年から実施）

調査日：平成29年11月の週初めから調査を予定。

調査地点：秋田県内3箇所の峠部

- ・国道7号「矢立峠」大館市白沢地内（白沢交差点）
- ・国道13号「雄勝峠」湯沢市横堀字六郎川原地内（新万石橋交差点）
- ・国道46号「仙岩峠」仙北市田沢湖生保内地内（野中交差点）

調査結果については、随時発表いたします。

【発表記者会】

秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢支局、秋田建設新報社、秋田建設工業新聞社、建設新聞社秋田支局、秋田民報、能代市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局

秋田河川国道事務所 電話 018-864-2291（直通）

副所長（道路） 田口 和弘（内線205）

道路管理第一課長 川目 正勝（内線431）

湯沢河川国道事務所 電話 0183-73-3174（代表）

副所長（道路） 松井 幸男（内線205）

道路管理課長 松田 道雄（内線431）

能代河川国道事務所 電話 0185-70-1001（代表）

副所長（道路） 木村 恭一（内線205）

道路管理課長 中嶋 正浩（内線431）

11月は

冬 タイヤ



スリップ



横転

装着月間

11月に入ると、もう危ない!

過去10年の
初雪日と初積雪
ランキング

秋田地方気象台のデータより
(観測地点:秋田)

1位 平成21年

初雪日 11月2日

初積雪日 11月3日

2位 平成28年

初雪日 11月9日

初積雪日 11月9日

3位 平成25年

初雪日 11月11日

初積雪日 11月11日

冬タイヤ装着運動は、国土交通省東北地方整備局のほか、秋田県建設部、秋田県警察本部など多くの機関の協力を得て実施しています。